

運営委員会

活動費支給事業

自治会など川西まちづくり委員会を構成する団体が個別に行う活動のうち、川西まちづくり委員会の事業としても位置づけられる意欲的な活動に対して、経費の一部を支給してまちづくりを応援しています。

【令和6年度の活動費支給団体と事業】

- ◆ 岡自治会「『岡のあゆみ』の編集による活気ある地域づくり事業」
- ◆ 仁古田自治会「仁古田愛宕山ふれあい遊歩道整備事業」
- ◆ 川西里山・水辺をつなぐ会「川西里山・水辺をつなぐ事業」
- ◆ 小泉自治会「小泉地域文化推進事業」

来年度以降も、まちづくりにつながる事業があれば活動費の支給対象となりますのでご相談ください。例年、2月末までを期限として12月ごろに次年度の募集を行っています。

【川西まちづくり委員会の構成団体】

仁古田自治会、岡自治会、浦野自治会、越戸自治会、藤之木自治会、小泉自治会、下室賀自治会、上室賀自治会、ひばりヶ丘自治会、浦野南団地自治会、川西地区民生児童委員協議会、川西地域包括支援センター、上田市少年補導委員会、上田市消防団第18分団、上田市消防団第19分団、上田市消防団第20分団、上田市健康推進委員、川西商工振興会、浦里活性化組合、室賀活性化組合、泉田活性化組合、川西里山・水辺をつなぐ会、浦野川の岸辺を歩けるようにする会、第六中学校PTA、浦里小学校PTA、川西小学校PTA、上田交通安全協会川西部会、JA信州うえだ西部営農センター、川西地区社会福祉協議会、小泉防災隊、東信医療生活協同組合

前に見た、
あのとき見たアレ！
また使いたい！

Information

川西まちづくり委員会アーカイブ

これまで川西まちづくり委員会で作ってきた「マップ」「リーフレット」「広報紙」などがホームページにアーカイブされています。それぞれダウンロードし印刷することにより、さまざまにご活用できます。また、残部のあるものは印刷物としてもお渡しできますので、事務局までご相談ください。



川西まちづくり委員会
ホームページ



イベント用テントの貸し出し

自治会や各種団体が開催する川西地域のイベントにご活用ください。
3m×6mのワンタッチテントで貸出無料です。4式あり事前予約が必要です。



【お詫びと訂正】
川西まちづくり委員会が発行いたしました「川西紀行」第4号（令和7年3月発行）におきまして、旧浦野宿の間屋「渡邊家」の表記に間違いがございましたので、以下のとおり訂正させていただきます。
（誤）渡邊家 （正）渡邊家
渡邊様ならびに関係者の皆様に深くお詫び申し上げます。
今後は、このようなことのないよう細心の注意を払ってまいります。

川西まちづくり委員会だより

第13号

令和7年7月16日発行

川西
まちづくり
委員会

TEL 080-5827-9724 FAX 0268-75-5860
Email kawanishi.machizukuri@gmail.com



川西まちづくり
委員会の
ホームページ



室賀 ささら踊り
ミヤザワ ツトム

令和7年度定期総会



「川西まちづくり委員会」は、上田市の交付金を得て川西地域のまちづくりに取り組む「住民自治組織」として設立され、活動を始めてから10年目となりました。川西地域にあるそれぞれの自治会の枠にとらわれず、地域全体の課題解決に向けて、自治会だけでなく地域にある各種団体と協力し合いながら取り組みを進めています。令和7年度の定期総会において、令和6年度の事業報告及び決算が承認され、今年度の予算案についても可決されました。これまでの事業をブラッシュアップさせるとともに、新しいアイデアも盛り込みながら活動してまいります。川西地域の皆様には、この広報紙をご覧になり、川西まちづくり委員会の活動を知っていただくとともに、まちづくり活動となるような新たな発想や活動参加の要望等のご意見をお待ちしております。



清水俊介会長

令和7年度 川西まちづくり委員会 委員名簿

役員

会 長	清水 俊介
副会長	桜田 幸士
会 計	堀内 善信
監 事	山崎 正典
監 事	滝澤 修一

運営委員会

運営委員会
清水 俊介
桜田 幸士
赤羽伊久夫
水沢 幹夫
堀内 善信
大澤 義一
高沢 恵
滝澤 克彦
大井 広一

部会

健康福祉部会	子育て教育文化部会	安全防災部会	地域振興部会
荒井 慶親	久保田賢二	上野 英文	池田 章浩
◎大澤 義一	小山百合名	○国友 英晴	石井 正夫
金井 友弥	◎高沢 恵	小泉 雅彦	泉 克明
蒲生 俊宣	成沢 珠美	斎藤 岳	◎大井 広一
○小山 益雄	○久松久美子	白鳥 武彦	古平 実
高見沢文香	平林 彩香	◎滝澤 克彦	櫻井 彰人
堀内 夏美	間島真依子	間島 貴博	高橋 一茂
宮澤 純夫	宮崎 一英	水沢 幹夫	○竹内 正彦
		宮澤 和広	萩原 道夫
			山野井 功
			山野井隆司

※ 運営委員会は自治連等の選出区分順です。

※ 各部会は五十音順です。◎は部会長、○は副部会長です。

予算決算の状況

令和6年年度決算

収入の部		支出の部	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
上田市交付金	3,851,000	運営費（事務費）	1,714,824
諸 収 入	1,000	活動費（事業費）	2,146,665
繰 越 金	164,780	繰 越 金	155,291
		返 還 金	0
合 計	4,016,780	合 計	4,016,780

令和7年度予算

収入の部		支出の部	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
上田市交付金	3,838,000	運営費（事務費）	1,849,000
諸 収 入	10	活動費（事業費）	2,100,000
繰 越 金	155,291	予 備 費	44,291
		返 還 金	10
合 計	3,993,301	合 計	3,993,301

健康福祉部会

特殊詐欺対策のための啓発メモ帳の配布

お年寄りを狙った巧妙な「電話でお金詐欺」に騙される例が相次ぎ、川西地域でも特殊詐欺事件が起きています。詐欺被害を防ぐために、電話を受けた際に危険が察知できるよう「啓発文言入りのメモ帳」を製作し、地域に住む75歳以上のお年寄りに配布する取り組みを行いました。

危険意識は、知り合いなどの人から人に直接伝えられることでより効果が高まることから、敬老会や民生委員による訪問、社協や分館の行事等の機会をとらえて、メモ帳の文言を見せながら一言添えて手渡すよう自治会にお願いしています。これからお手もとに届く方もい



特殊詐欺にご用心



上田警察署を招いての学習会

らっしゃるかと思いますが、電話のそばに置くなどして、詐欺を未然に防ぐことができると期待しています。



メモ帳の梱包作業中

安全防災部会

災害対応状況の視察研修

大きな被害をもたらした令和元年東日本台風(台風19号)による災害の状況とその対応について、佐久市にお伺いして視察研修を実施しました。中でも大きく被災した入沢地区については、直接現場を見て当時の災害の様子から復興状況までの説明を受けました。特に災害ハザードマップにかかる地籍では、各家庭はもちろん自治会や消防団による日ごろの訓練や心構えといった備えの大切さを学習しました。



流されて架け替えられた橋から

子育て教育文化部会

川西紀行第4号の発行 ～東昌寺と浦野宿を特集～

川西地域の歴史的文化財や自然・景観等について取材し、広報紙「川西紀行」を発行することで、多くの住民の皆様が川西地域に対する知識や愛着心を育み、地域文化が振興し継承されていくことを目指しています。



天女の彫刻を配した梵鐘



浦野宿を歩く

川西紀行第4号では、浦里地区にある「東昌寺」「浦野宿」をテーマに取り上げ、地域の歴史に詳しい方を講師にお願いしており、知見を深められる紙面構成としています。今後も、川西地域にある興味深いテーマを模索し、川西紀行の発行を継続する予定です。川西紀行は全戸配布していますが、バックナンバーについても入手希望が多いため増刷し、川西公民館エントランスホールに置いています。ご自由にお持ちください。



ご住職のお話に耳を傾ける



活動報告

各部会の令和6年度の活動の様子をご紹介します

防災学習イベントの開催

災害発生時の避難行動や様々な対応を知る防災学習イベントを実施しました。地震体験車の故障により煙体験に変更になりましたが、火災に巻き込まれたときの体験のほか、防寒具のつくり方、段ボールベッド、簡易トイレ、避難所テントなどの展示等到大勢の住民が参加されました。スタンブラー形式による防災グッズのプレゼント配布も好評でした。



寒いときはビニール袋



煙の中を避難する

地域振興部会

蝶の舞う里かわにし



のぼり旗を設置

アサギマダラやジャコウアゲハなど、この地域に飛来または自生する蝶の数を増やし、川西地域が豊かな自然に恵まれた「蝶の舞う里」として地区内外の方に認識されることにより、地域振興の一環にしたいと考えています。そのために、フジバカマやウマノスズクサの植栽地の拡大、蝶の舞う里のPR、イベントの実施等に取り組んでいます。



フジバカマの株分け



また、フジバカマ植栽地の拡大を目指して、川西地域のみなさんにフジバカマの株分けも行いました。



雨で講習会になりました

「ふるさとかわにし里山マップ」の作成と公民館案内看板の更新

川西公民館・川西地域自治センター駐車場に設置されています「川西里山水辺マップ」の看板が経年劣化により色褪せてしまったため、このマップの更新に取り組みました。地域の名所旧跡のほか地域の方々にとって身近な自然や施設を盛り込んだ新しい地図を「ふるさとかわにし里山マップ」としてデザインしました。



新しいマップを掲示しました